

## 交通安全 DVD 貸出リスト【飲酒運転根絶】

番号	製作年	時間	タイトル	内容・解説
G-1	平成20年	25分	飲酒運転が人生を狂わせた 受刑者と遺族の悲痛な叫び	実際、交通刑務所の受刑者の生の声を通して事故の原因を探ると共に、飲酒運転によって引き起こされた交通事故が、加害者、被害者はもとより、その家族や周りの人たちまでも巻き込み、いかに多くの人たちを悲しませ、苦しめているかを描く事によって、飲酒運転による事故の恐ろしさ、悲惨さを訴える。
G-2	平成20年	22分	飲酒運転根絶宣言 ～企業の取り組み～	飲酒運転防止の取り組みを行っている企業を取り上げ、その責任の重さを規模の大小・職場の違いを問わず、全ての企業に理解してもらえるよう訴える。
G-3	平成21年	16分	飲酒運転 罪と罰 破滅への選択 ～あなたならどうしますか～	雑誌でおなじみのフローチャートのスタイルをとりながら、どこにでもいる平凡なサラリーマンがなぜ「破滅への選択」をたどってしまったのか、ドラマ仕立てと検証実験を通して描く。「飲酒運転は犯罪であること」を見る人の心に強く働き掛ける。
G-4	平成26年	28分	終わりになき悔恨 ～飲酒運転の果てに～	飲酒運転により、不幸にも交通事故を起こしてしまった家族と突然の事故に遭ってしまった被害者、そしてその周囲に起こる悲劇を丹念に描き、二度とこのような悲しい事故が起こらないよう願いを込めて制作した、千原せいじ主演のドラマ形式の教材。自動車運転死傷行為処罰法(平成26年施行)に対応した内容を含んでいる。
G-5	平成27年	21分	絶対にダメ！飲酒運転 「しない！」「させない！」「許さない！」	アルコールが運転にどのような影響を与えるか、その危険性を再現ドラマを交え、CG、実験で明らかにする。特に「酒気残り」が運転に与える影響に注目し、体内のアルコール残量とドライバー本人の酔いの感覚とに大きなズレがあることを検証し、注意を促す。また、飲酒運転をするなどの様な罰則が与えられるのかを分かり易く解説し、飲酒運転は犯罪であり絶対に許さない！と飲酒運転根絶を強く訴える。
G-6	平成30年	26分	 切り裂かれた未来 ～飲酒運転の代償～	飲酒運転。それは自分だけは大丈夫という過信が生み出す心の罫。一度事故を起こし、それが死亡事故になったとき、どんな悲劇が待ち受けているのか。飲酒運転により死亡事故を起こした加害者、およびその家族、そして被害者の家族ばかりでなく、加害者が勤務する会社の社会的責任までも描いていく。飲酒運転による交通事故が、波紋のように周囲のものたちを悲しみと苦しみの日々に突き落とす様子を描くことで、飲酒運転に警笛を鳴らす。
G-7	平成12年	25分	飲酒運転ひき逃げ事故 ～あとを絶たぬ家族の悲しみ～	なくなることがない交通事故。なかでも最近、悪質ドライバーによってひき起こされる「飲酒運転・ひき逃げ事故」が急増し、死亡する被害者が後をたたない。突然、命を絶たれた被害者の無念。そして、一生悲しみの淵に閉ざされる被害者遺族。「飲酒運転・ひき逃げ事故」の撲滅を切に願う被害者遺族を取材し制作したもの。
G-8	平成19年	27分	飲酒運転 悲劇の連環	飲酒運転により死亡事故を起こした加害者、及びその家族、そして被害者の家族ばかりではなく、加害者が勤務する会社の社会的責任(CSR)までもを描いていく。
G-9	平成22年	23分	飲酒運転 許されない犯罪	本人のみならず、一緒に飲酒をした友人や飲食店の店主など、周辺者の責任も描き、飲酒運転は絶対にしてはならない、させてはならない、許されない犯罪であると訴える。

## 交通安全 DVD 貸出リスト【飲酒運転根絶】

番号	製作年	時間	タイトル	内容・解説
G-12	平成19年	30分	疾走の迷宮 飲酒運転の悲劇	飲酒・ひき逃げ死亡事故を舞台に「加害者とその家族」・「被害者家族」・「加害者の周辺者」という三者三様の悲劇の連鎖模様を見せていく。それぞれの立場における心の軌跡をつぶさに描くことで、飲酒運転死亡事故の悲惨さをドライバーに訴える。
G-13	平成19年	19分	許すな！飲酒運転	改正道路交通法の概要をわかりやすく解説。ならびに、飲酒が運転に与える影響をドライビングシュミレーターで検証。飲酒運転が如何に危険であり、絶対にしてはならないということを、全てのドライバーに訴える。